




山形商店振興会議殿 例会

地域づくり課題解決の**新たな視点**」

= **共創・共進**のための合意形成と**アカウンタビリティ** =

(有)SKソリューションズ 黒沼 貞志



(有)SKソリューションズ



Contents(目次)

- 📄 はじめに
- 📄 社会構造の変化 (パラダイムシフト)
- 📄 事業成功の 5要素
- 📄 課題解決の手法
- 📄 アクションプラン構築の目的



はじめに

- ④ 頭の体操
- ④ 自己紹介

事業紹介資料

地銀総研機関紙掲載拙稿

国土交通省地域づくりレポーター最新レポート

課題解決支援業務の関連システム関連図

社会構造の変化 (パラダイムシフト)

産業界の2極分化

「グローバルイゼーション」 & 「ローカライゼーション」両輪のバランス → 日本の蘇生

消費者意識の変化

廉価・大量

変化 →

「安全」「信頼」「公正」

【こだわり】への回帰

地域の蘇生

(1) 「ローカライゼーション」 → 産学官民の連携・協働・共創

(2) 企業のパラダイム (共通思考の枠組み) シフト

— 組織 (企業) 中心 → 連携・協働 (パートナーシップ) の形成

メリット : リソース (人材・資金・資材・時間) 活用の可能性 & 自由度が広がる

社会構造の変化 (パラダイムシフト)

組織のパラダイムシフト : コミュニケーションギャップの克服
トップダウン&ボトムアップの限界克服

協働ワークショップ

協働ワークショップ(ブレインストーミング・目標展開・重み付け・その他)のメリット

- (1) 事業の目標の確認及び明確化
- (2) 目標達成のための手段の見落としの低減
- (3) 団体、関係者の【合意形成】の生成
- (4) 重点課題の定量的抽出
- (5) 重点課題の担当化と実施計画書・作業工程表の作成
- (6) 事業業務の【アカウンタビリティ(説明責任、透明性)】に寄与

共創・共進



事業成功の 5要素

施策 3本柱の再認識

- 1.ハード(インフラ 設備 システム)
- 2.ソフト(ハードの運用 活用のプロセジャー & 仕組み)
- 3.人材 (利用者 :住民 & 運用者 :行政など)

合意形成

アカウンタビリティ(プロセスのオープン化)



課題解決の手法

🔗 フェーズ 1 : 構想 (アイデア) から事業コンセプト&事業プラン立案まで

このフェーズは行政・民間で様々な企画・支援が実施されています
但し、【協働ワークショップ&長期支援】の実績は少ない

🔗 フェーズ 2 : 事業アクションプランの構築 (Q:品質 C:費用 D:期限)

事業実行計画書 (目標・現状・実現方法・担当・期限・期待される
成果物) の作成
作業工程表 (作業項目と実現可能なスケジュール) の作成

🔗 フェーズ 3 : 実行

プロジェクトマネジメント(事業遂行管理)手法

アクションプラン構築の目的

